

劇団あはひ

流れる

能『隅田川』より



流れる

能『隅田川』より

演劇について考える時、常に、これが映画だったら、と考えている気がする。映画には編集がある。カメラワークがある。作品として残りもする。では演劇の方が優れていることはなんだ。身体はすぐそこにある。しかし、当然のことだが、映画にだって身体はある。当たり前だ。その種類が異なるというだけである。作品として完成度を高めるのには、明らかに映画の方が優れているように感じる。

だが、どうだろうか。そのことは、演劇にとって、常に完成していない、という取り柄があることを示しているのかもしれない。

素材として、能を選んだ。

『隅田川』では、我が子の行方を追い求める女が、ついにその死を知り、墓を前にして彼の幻を見る。この「幻視」にこそ私は惹かれる。これは演劇のみに与えられた特権ではないか。

常に未完成の、揺らぎ続ける表現だけが、彼の姿を写し取るのではないだろうか。

そんな希望を抱いている。

——— 大塚健太郎

作・演出 大塚健太郎

出演 東岳澄 古館里奈
(以上、劇団あはひ)

踊り子あり(はえぎわ)

鶴田理紗(白昼夢)

上村聡(遊園地再生事業団)

公演日時

2019年3月28日(木)-4月1日(月)

3/28(木) 19:00-

3/29(金) 19:00-

3/30(土) 14:00-/19:00-

3/31(日) 14:00-/19:00-

4/1(月) 18:30-

受付・開場は開演30分前

上演後にアフタートークを予定しています。

詳細は劇団あはひHP、SNSにて随時更新中。

料金

一般 2000円 U24 1000円

当日 各予約料金+500円

日時指定・全席自由

(U24をご利用の方は当日受付にて身分証のご提示をお願いします)

ご予約

2019年2月15日より予約受付開始

劇団あはひHPにて取り扱い

<https://gekidanawai.com/>

サイト内の予約フォームからご予約ください。

会場

早稲田小劇場どらま館

〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-101-3

東京メトロ東西線 早稲田駅から徒歩5分



劇団あはひ

2017年に結成された演劇プロデュース集団。

早稲田大学 文学部 演劇映像コース所属の大塚健太郎と松尾敢太郎が共同主宰をつとめる。

早稲田小劇場どらま館を中心に活動しており、同劇場で2018年に旗揚げ公演『どさくさ』、早稲田祭企画参加作品『短編傘』を上演。

HP: <https://gekidanawai.com>

mail: w.k.taro0907@gmail.com

Twitter: @waseda_awai

facebook: <https://www.facebook.com/gekidanawai>

お問い合わせはHPの[contact]、またはメールまで

スタッフ

舞台監督: 高本彩恵

舞台監督補佐: 富田粥

音楽: 大儀見海

音響: 増田尚則

照明: 船橋亜美

演出助手: 高本彩恵

ドラマトゥルク: 牧村祐介、松尾敢太郎

舞台美術: Vanessa Woo

制作: 小名洋祐、富田粥

宣伝美術・宣伝写真: 富田粥

映像撮影: 池元慎

スチール: 熱田花菜